

産業技術研究助成事業(若手研究 Grant)

平成 18 年度第 2 回採択テーマの中間評価結果について

○平成 18 年度第 2 回公募で採択され、現在研究開発途中の 34 件について、中間評価を実施した結果は、以下のとおりです。

< 中間評価ゲート方式(*)対象のもの >

継続 :	18 件
終了 :	7 件

*ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノテクノロジー・材料、製造技術、エネルギーの 6 分野においては、平成 18 年度第 1 回採択より中間評価ゲート方式を導入しました。これは、全研究期間(4 年)をステージ I、ステージ II(各 2 年)に分け、中間評価審査委員会での審議等によりステージ II に進むテーマを 70%程度に絞るものです。

継続となった 18 件の技術分野、研究代表者名、所属、研究テーマは以下のとおりです。

技術分野	研究代表者氏名	研究代表者所属	研究テーマ名
ライフサイエンス	開発 邦宏	大阪大学	新規茶カテキン誘導体を利用した抗 RNA ウイルス薬の迅速な開発システムの構築
ライフサイエンス	前仲 勝実	九州大学	HLA-G 抗原関連蛋白質の改変による抗炎症作用の向上
ライフサイエンス	前原 常弘	愛媛大学	交流磁場焼灼療法のための発熱材料の開発
ライフサイエンス	尾仲 宏康	富山県立大学	混合培養とコンビナトリアル生合成技術を核とした新規生理活性物質スクリーニング法の確立
情報通信	松岡 俊匡	大阪大学	雑音統計を利用した微弱信号検出感度向上のためのアナログ集積回路技術の開発
環境	森田 友岳	(独) 産業技術総合研究所	環境先進型界面活性剤の製造・利用技術の高度化
環境	長井 圭治	大阪大学	可視光応答有機光触媒の性能評価と環境調和型水処理システム化
環境	押木 俊之	岡山大学	水-有機多相系を制御する新規錯体触媒プロセスによるシンプル水和反応の開発
ナノテク・材料	近松 真之	(独) 産業技術総合	高性能なプリンタブル n 型有機薄膜トランジス

		研究所	々の開発と有機 CMOS への応用
ナノテク・材料	長田 実	(独) 物質・材料研究機構	強磁性半導体ナノ材料を用いた短波長光通信用磁気光学素子の開発
ナノテク・材料	齊藤 伸	東北大学	自己組織化ナノ構造テンプレートを用いた超高密度グラニューラ媒体の開発
ナノテク・材料	島村 清史	(独) 物質・材料研究機構	強誘電性フッ化物単結晶による QPM デバイスと紫外・真空紫外レーザーの開発
ナノテク・材料	小川 和洋	東北大学	計算科学を援用したコールドスプレー法による火力発電用高温部材の革新的補修技術の開発
製造技術	大澤 尊光	(独) 産業技術総合研究所	単純形体に基づくピッチマスターゲージとそのナノレベル測定技術の開発
製造技術	西山 和孝	(独) 宇宙航空研究開発機構	マイクロ波放電式イオンエンジン「 $\mu 10$ 」の小型静止衛星対応化研究開発
エネルギー	木田 勝之	九州大学	直噴射ディーゼルエンジン用耐高圧圧力弁の信頼性向上と強度評価法の確立
エネルギー	小笠原 涉	長岡技術科学大学	燃料用バイオエタノール生産を目指した、セルロース系バイオマスを高効率に酵素糖化する糸状菌の開発
エネルギー	仲井 朝美	京都工芸繊維大学	組物技術を応用した天然繊維強化生分解性樹脂複合材料の開発

(敬称略、順不同)

<革新的融合分野>

評価区分(複数の評価委員の総合点の平均(5点満点))及び評価の結果は、以下のとおりです。

優れている:	4.0 以上	4 件
妥当である:	2.6 以上、4.0 未満	5 件
問題点を有している:	2.6 未満	0 件

継続となった 9 件の研究代表者名、所属、研究テーマは以下のとおりです。

研究代表者 氏名	研究代表者 所属	研究テーマ名
近藤 正彦	大阪大学	電流注入型フォトニック結晶レーザーの実用化に関する研究
石内 俊一	東京工業大学	超臨界流体ジェット用高圧高速開閉パルスバルブの開発と不揮発性・熱分解性試料の質量分析及びレーザー分光への応用
西岡 昭博	山形大学	アルファ化穀物粉の全く新しい製造法とこれを実現する加熱・せん断型アルファ化穀物粉製造システムの開発
藤田 克昌	大阪大学	飽和励起を利用した高空間分解レーザー顕微鏡
神谷 厚範	国立循環器病センター	患者に合わせて鍼刺激を自動調節し、ヒト自律神経を確実に治療する、サーボ電気鍼臨床実用装置の開発
酒井 道	京都大学	プラズマ集合体とマイクロ波・ミリ波の相互作用場による新規機能発現及び通信デバイス・製造プロセス応用
長谷川 修	東京工業大学	実世界版一般問題解決器の構築とそのヒューマノイドロボットへの実装・評価に関する研究
森島 圭祐	東京農工大学	細胞の力学的機能制御を利用したメカノバイオニックシステムの開発
向井 紳	北海道大学	高度に制御された構造体反応場を利用した環境・エネルギー対応型グリーンプロセスの構築

(敬称略、順不同)

評価委員からの評価結果の詳細は、助成研究者に通知しています。

評価委員は以下のとおりです。(所属は平成 20 年 6 月時点、敬称略)

橋本 和仁	国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター
石原 一彦	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科 マテリアル工学専攻
巖倉 正寛	独立行政法人産業技術総合研究所生物機能工学研究部門
大岸 治行	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社東京事務所
國友 哲之輔	東レ・メディカル株式会社
後藤 雅宏	国立大学法人九州大学大学院 工学研究院 応化分子教室
長張 健二	社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム戦略企画本部
林崎 良英	独立行政法人理化学研究所オミックス基盤研究領域
馬場 嘉信	国立大学法人名古屋大学大学院 工学研究科 化学・生物工学専攻

岩崎 一彦	公立大学法人首都大学東京システムデザイン学部 情報通信システム工学コース
上原 邦昭	国立大学法人神戸大学大学院 自然科学研究科 情報・電子科学専攻
尾中 寛	富士通株式会社フォトニクス事業本部プロダクト開発センター
小長井 誠	国立大学法人東京工業大学大学院 理工学研究科 電子物理工学専攻
田中 弘美	立命館大学情報理工学部 知能情報学科
長 敬三	株式会社 NTTドコモワイヤレス研究所
波多野 睦子	株式会社日立製作所中央研究所 ULSI 研究部
水田 正志	大陽日酸日本イー・エム・シー株式会社技術部
上野 潔	国際連合大学
大谷 繁	株式会社荏原製作所技術・研究開発統括部 技術企画室
鈴木 勉	国立大学法人北見工業大学バイオ環境化学科
瀧田 祐作	国立大学法人大分大学工学部 応用化学科
種田 大介	日揮株式会社技術開発本部 技術開発部
中野 加都子	神戸山手大学現代社会学部 環境文化学科
吉江 尚子	国立大学法人東京大学生産技術研究所
梅村 敏夫	三菱電機株式会社知的財産センター
小田 喜一	岡山県工業技術センター
塩田 郁雄	株式会社リコー研究開発本部 東北研究所
白川 善幸	同志社大学理工学部 化学システム創成工学科
竹谷 仁志	オキシラン化学(株)
益田 秀樹	公立大学法人首都大学東京都市環境学部
宮坂 力	桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 環境・医用工学専攻
坂田 公夫	独立行政法人宇宙航空研究開発機構
下山 勲	国立大学法人東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻
田川 徹	株式会社三菱化学テクノリサーチ調査コンサルティング部門
中西 博昭	株式会社島津製作所基盤技術研究所
中村 拳子	独立行政法人産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門
松島 紀佐	国立大学法人東北大学工学研究科 機械・知能系 航空宇宙工学専攻
水谷 巽	株式会社日立ハイテクノロジーズ半導体製造装置営業統括本部 事業戦略本部 製品戦略部

小黒 啓介	独立行政法人産業技術総合研究所関西センター ユビキタスエネルギー研究部門
白井 裕三	財団法人電力中央研究所エネルギー技術研究所<プラント工学領域>
瀬谷 彰利	富士電機アドバンステクノロジー株式会社太陽電池事業強化プロジェクト
中田 俊彦	国立大学法人東北大学大学院 工学研究科 技術社会システム専攻
原 誠	株式会社産業経済新聞社東京本社編集局経済本部
安田 勇	東京ガス株式会社技術開発本部 基盤技術部 技術研究所
渡邊 正義	国立大学法人横浜国立大学大学院 工学研究院 機能の創生部門 分子の機能分野
赤池 学	株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所
明渡 純	独立行政法人産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門 集積加工研究グループ
安宅 龍明	オリンパス株式会社新規中核事業企画本部 新事業開発部
竹林 一	オムロンソフトウェア株式会社